

宮作便り 第18号

平成18年9月30日発行

ラーメン、私のお薦め店

社長 宮本慶太

ここ2～3年、ラーメンにはまり、県内外で食べ歩いていきます。そこで、今回新潟市内の私のお薦め店を3軒ほど紹介します。

まず1件目は、有名ですので皆さんもご存知でしょうが、三吉屋です。特長は、注文してから5分もすれば出てくるところ。スープは白醤油味で麺は細めの縮れ麺。場所は、西堀通りですので、用事をすませた後、小腹がすいたときにさっと立ち寄り気軽に食べられます。昔の支那そばですので、懐かしくあっさり食べられます。



2軒目は、信吉屋です。特長は、店に入ると「いらっしゃい、お兄さん」というおかみさんの掛けは麺をゆでながら小声で数を数えて湯で時間をはかる不思議な感じ。スープは白醤油味で麺は細めのストレート麺。場所は、本町市場の外れ。カウンターのみで、10人で満員になる。寒い冬に並んで食べると、旨さ倍増です。

声。オヤジ

3軒目は、青島食堂です。特長は、チャーシューで麺が見えなくなります。スープは醤油味で麺の2軒はあっさりでしたが、青島食堂は、濃厚醤油祖は長岡市宮内で高校の時から味です。なかなか



の多さ。チャーシューは中の縮れ麺。前の味わいです。元くせになるラーメンです。

最近人気の吉相は、太麺の縮れ麺でスープは背脂のこってりで、人気店ですので、1度食べてみてはいかがですか。空港近くの方が、作りが丁寧でお薦めです。

県北の歌姫

国道給油所課長 佐藤正勝

みなさん、朝日奈 希って名前、知ってる人結構多いと思います。

今年1月に「哀愁の磐越西線」という曲で全国デビューした21歳、桧原出身の演歌歌手です。どこでどうなったのか、今年5月の中条のステージから、この子のステージのお手伝いをする事になりました。5月の中条、7月の山北と、2回お手伝いさせてもらい、思ったことを書いてみました。

この曲を一人でも多くの人に聴いてもらおうと、たくさんのスタッフがこの子一人のステージのために一生懸命に動いている姿を見て、感動した次第です。

ステージの何日も前から何回も行われる打ち合わせ、ステージ当日の真剣なりハーサル、出演者・音響・照明・司会・タイムキーパー・受付・会場案内 etc、裏方さんとの綿密な打ち合わせ等々。朝日奈 希の歌を聴きに、ステージを観に来てくれた人達に、満足感と、また来てみたい、という気持ちを持ってもらうために。

私自身、音楽は大好きです（基本的にポップ・ロック）。正直なところ民謡・演歌はまだまだ理解不能です。でも、お手伝いで聞いていると、その熱意、真剣さがひしひしと伝わってきて、自然とのめりこんでいる自分に気が付きます。

さすが歌手だけに歌はうまいです（あたりまえか・・・）。カバーしている曲も、持ち歌のように心を込めて歌いきっています（感謝状って曲は必聴）。

朝日村弁まるだしのトークも聞いてて楽しいです。友情出演している大倉 修吾（ノーギャラ!）とのトークは、場内大爆笑!

今度、11/5（日）村上ふれあいセンターでステージがあります。

興味が出た方、行ってみてください。一度行ったら、けっこうハマりますよ。

ライブ・コンサートは好きで、7月にも宇多田 ヒカルの朱鷺メッセでのステージも観て来ました。当然ですが、比べようのない、ケタ違いのステージでした。でもいつかきっと、この子もその様なステージに立てる日が来ることを切に願いたいと思います。

ダットサントラック

建材部課長 板垣浩

先日いつも運転しているダットサントラックが壊れました。今年11月で丸8年を迎えます。走行距離は35万キロを越えていた。地球の円周で約9週回ったことになる。山北からの通勤に例えると約3,890回往復したことになります。我ながら良く走ったものだ。たいした故障もなく非常に丈夫な車でした。また、この車には特に思い出があります。担当車で念願の四駆車だったのです。この車が、どれだけ山北からの冬道を勇気づけてくれたことやら。真冬の葡萄峠は山あり谷ありの連続です。圧雪の時、アイスバーンの時ダットサンは、それにビクともせずグングン走ってくれました。現場でぬかる事もなく仕事もスムーズにすることが出来ました。この車は間違いなく仕事の良きアイボーでした。この愛車が廃車になって非常に残念です。また、この文章を書いて自分の8年間に思いを巡らせています。仕事も葡萄峠と同じで、山あり谷ありですね。登りはきつく、下りは楽賃、色々ですね。新しい車がもうすぐ来ます。自分も気分は新しいエンジンに積み替えて走り続けなければと思います。

補足

日産ダットサントラックの生産、販売が終了したそうです。ファンも多かったのに誠に残念です



初運動会

国道給油所主任 小形楨

本来ならば昨年在幼稚園での初めての運動会だったので前日から喘息が悪化してしまい、すごく楽しみにしていたのに出場することができませんでした。

今年娘の体力がついてきたのか喘息の発作もせず無事に当日(九月二十一日)を迎える事ができ、本人も朝から楽しみを抑えきれずにいた様で目覚めの一言が「今日日本番だよ」と嬉しそうに言っていたそうです。(この頃、私は観る場所を取るために幼稚園に並んでいました) いざ始まると、人が多くて恥ずかしいのと緊張してるとで顔が強張っていました。初めての親子レースでは、その顔も緩んで、いつも以上の笑顔。昨年出場出来なかった分を楽しんでいるかの様でした。



かえって私の方が変なプレッシャー(前の2組の子供が転んだため)で娘の足を引っ張った様で、家に帰ったら「もっと速く走ってよ！」と怒られる始末でした。沢山、練習した踊りを間違いなく踊り、競争では3位だったけど楽しく競技をこなしていた様です。家に帰って来てから、何度も運動会のビデオを見て、ビデオと一緒に踊ったり感想を言ったりしています。相当楽しかったらしく寝ながら笑っています。これからも、色々行事があるので体調管理をしっかりしてあげて、一つでも多く楽しい思い出作りをしてあげたいと思っています。

きつと2、3日後は筋肉痛なんだろうなあ・・・。

編集後記

今年台風被害もなく(この地域)実りの季節の到来です。何を食べても美味しいですね。

この前、運転免許更新に行ってきた。講習で交通事故(被害者のその後)のビデオを見てきました。どちらにも悲惨な生活です。被害者や加害者にはなりたくないと強く感じました。日暮れも早まり視界も悪く見えにくくなって来ました。車の運転には十分注意して下さい。

次号は専務、園部係長、石田浩さんに原稿お願い致します。

総務経理 岩澤栄子